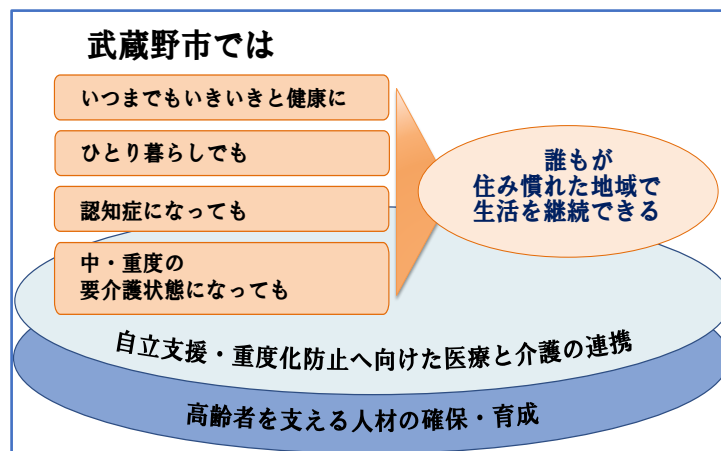


武蔵野市高齢者福祉計画・第 8 期介護保険事業計画の策定に向けて

1 策定の目的と背景

令和 3（2021）年 4 月からスタートする「武蔵野市高齢者福祉計画・第 8 期介護保険事業計画」の策定に向け、令和元年度は 8 つの実態調査を実施する。各調査の結果による市民ニーズを踏まえ、2025 年のみならず、介護や医療ニーズがピークを迎える 2040 年を見据えて、「まちぐるみの支え合いの仕組みづくり（武蔵野市版地域包括ケアシステム）」をさらに推進していく。

2025 年に向けて武蔵野市が目指す“高齢者の姿とまちづくり”



2 次期計画策定へ向けた実態調査の実施

令和元年度に以下の実態調査を実施し、エビデンスと分析に基づいて次期計画策定にあたる。

- ① 高齢者の介護予防・日常生活アンケート調査
- ② 要介護高齢者・家族等介護者実態調査（在宅介護実態調査）
- ③ ケアマネジャーアンケート調査
- ④ 介護職員・看護職員等実態調査
- ⑤ 独居高齢者実態調査
- ⑥ その他アンケート・ヒアリング調査
- ⑦ [NEW] 在宅生活改善調査
- ⑧ [NEW] 居所変更実態調査（介護施設等における入退所調査）

3 今後のスケジュール

- 令和 2 年 3 月 実態調査の報告書完成
5 月 次期計画策定委員会の開催

4 武蔵野市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定委員会の設置

平成28年度より「地域包括支援センター運営協議会」は「地域包括ケア推進協議会」と改組し、その役割は「武蔵野市の地域包括ケア推進に関する事項について審議するとともに、必要に応じ、市長に対して意見を述べること」が追加され機能の拡充が図られた。

このことから、次期計画策定にあたっては地域包括ケア推進協議会を中心に委員を選出し、「武蔵野市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定委員会」を設置したい。

■策定委員会の設置概要（予定）

期間：令和2年5月から令和3年3月まで

回数：策定委員会6回、

市民との意見交換会3回

他計画策定委員との意見交換会1回